

カトリック草薙教会だより 2021年 6月号

〒424-0888 静岡市清水区中之郷2-5-12 TEL/FAX 054-345-4792

メールアドレス catholic.kusanagi@gmail.com 静岡地区公式ホームページhttp://catholic-shizuoka.jp



<6月のスケジュール>

日	曜日	時間	祝祭日等	集い・各部活動及び内容
1	火			ダルク (薬物依存症回復施設) 19:00
2	水			教会評議会19:00～ 集会室
6	日	8:30	キリストの聖体 公開ミサ	大掃除 ミサ後 初聖体勉強会④
8	火			ダルク (薬物依存症回復施設) 19:00
11	金		イエスの御心	サレジオミサ17:00～
12	土			入門講座担当者養成コース (コロナ禍のため延期)
13	日	15:00	年間第11主日 (草薙教会でのミサなし) ミサ (ベトナム語による)	
15	火			ダルク19:00
19	土			祈りのヘルパー養成講座 (コロナ禍のため延期)
20	日	8:30	年間第12主日 公開ミサ	①祈る力を育てる部門会合 (ミサ後) ②信仰を伝える力を育てる部門会合 (ミサ後) 日曜学校 (ミサ後)
22	火			ダルク19:00
24	木		洗礼者聖ヨハネの誕生	
26	土			教会便り印刷9:30～
27	日		年間第13主日 (草薙教会でのミサなし) 聖ペトロ使徒座への献金	
29	火		聖ペトロ聖パウロ使徒	ダルク19:00

<今月の清掃・花当番> 西地区

- *各月の清掃当番はゴミを持ち帰ってください。
- *清掃後、集会室の戸締り、消灯をお願いします。

<6月の典礼奉仕者>

※奉仕者は変更の場合があります。ご都合の悪い方は前もってどなたかと交代していただきますようお願い致します。

日		先唱者 オルガン	第一朗読 答唱詩編	第二朗読	侍者	奉納
6	キリストの聖体	渡辺祐志	佐藤洋行 浦野香代子	岩垂早穂	永田 光代	簡素化されたミサの期間奉納 なし
13	年間第11主日	草薙教会でミサはありません				
20	年間第12主日	嶋 光昭	谷口 光 福塚 廣子	内山 麗	永田 研 渡邊 滉晴	簡素化されたミサの期間奉納 なし
27	年間第13主日	草薙教会でミサはありません				

5月評議会報告

〔日時〕 5月12日 (水) 19:00～20:30

〔出席者〕 高橋神父様、嶋光昭 (委員長)、大村 春夫 (総務)、永田研 (書記) 福塚 敏彦 (信仰部門)、永田光代 (祈り部門) 石井 洋子 (財務)

【病者のための祈り】

【神父様より】

- 今年度は例年11月に実施している横浜教区懇談会を開催する予定である。ただし参加者は静岡地区は司祭1名、信徒1名に限定される。
- ベトナム語のミサについて
ヒエン神父様と歌を歌わないことを再確認した。また、ミサ後も敷地内に止まり、飲食や

会話をしないことも再確認した。また、ベトナム語でポスターを作りそれを貼り趣旨を徹底したい。

3 ミサの中でのベトナム人信徒に対する配慮

ベトナム人信徒が一定の人数ミサに参加をし、日本語が全く分からない人も多いという現状がある。その人たちのために神父様の説教の後、ベトナム語の説教を読んでもらいそれをプロジェクターでスクリーンに投影をすることにしたい。プロジェクターとスクリーンはベトナムコミュニティから教会に寄付された。(5月16日から実施した)

4 教会の窓について

現在は聖歌を歌っていないので問題ではないが、集会室との壁を開けたままミサをすると近隣に音が漏れる心配がある。近隣は音に敏感になっているので防音の対策を考えてもらいたい。二重窓、ペアガラスにするなど幾つかの方法が考えられるが、費用や効果などを含め検討を願いたい。

【各部門からの報告】

(1) 自ら祈る力を育てる部門

① 5月はマリア様の月なので関連する掲示物を作り聖堂の黒板に貼って見てもらえるような工夫をした。また、教皇様のメッセージなどを載せたチラシを作成し皆さんに配付した。

② 年間計画で教会の守護聖人である聖パウロのお祝いをする事になっているが、コロナ禍の状況でできない。そこで、聖パウロのことをよりよく知ってもらうため聖パウロ聖ペトロ使徒の祭日に一番近い20日(日)のミサで聖パウロに関する共同祈願を行いたい。また、信徒の皆さんに対して好きな聖パウロの言葉を募集し、それを印刷し配付することで聖パウロに対する理解を深めてもらうきっかけとしたい。

③ 5月23日(日)にスケジュール策定委員会があり7月~9月の計画を立てる。

*従来通り隔週実施をし、簡易化されたミサを継続することとなった。

④ 典礼奉仕をしてくれる人が少しずつ増えてきた。できるだけ多くの信徒で典礼奉仕ができれば良いと考えている。今後ともお願いします。

(2) 信仰を伝える力を育てる部門

① 上杉司祭の叙階式で草薙教会の日曜学校で作成したメッセージを書いた色紙を式の中で渡すことができた。

② 静清地区の養成講座について

本年度から開始する養成講座は祈りのヘルパー養成講座14人、入門講座担当者養成コース15名でスタートをする。5月22日(土)からの予定であったが、コロナ禍の状況にあり講座開始が厳しい状況にある。5月16日の静清地区共同宣教司牧委員会で最終的な判断を行いたい。

*委員会での話し合いの結果、講座の開始を半年ずらし10月からの開催とする事が決定した。

③ 初聖体について

小学生2,3年生5人の保護者に案内状を出した。今年のクリスマスの初聖体に向け、毎月第一日曜のミサ後に稲葉純子さんの指導で勉強会を持つ。第1回は6月6日(日)の予定。

④ 静清地区5教会の子供会について

夏のキャンプは中止となったが、10月24日に秋の遠足を企画している。賤機山をウォーキングする予定。また、1月にお楽しみ会としてたこあげ大会を企画している。

(3) 財務

① 集会室の南側のドアに網戸をつけた。コロナ禍の状況にありドアを開けっぱなしにすることが求められているので虫の侵入を防ぐためである。構造上常に網戸を閉めた状態にあるので出入りのさい注意をしてもらいたい。簡単に両側に開くことができます。中々優れたものです。

② 例年どおり令和3年度も信徒保険に加入しました。

(4) ベトナムコミュニティ

5月16日(日)ミサ後にマリア様に捧げる踊りを披露するために練習をしている。

*16日に実施しました。大変美しい踊りで感激しました。一所懸命に練習をして踊ってくれたベトナム信徒の皆さん有り難うございました。

(5) その他

委員長から教会便りと共に配付をしている「心のともしび」の残部を教会南側の線路沿いの入り口に透明ケースに入れて置き、通る人に持って行ってもらえるようにすればどうかという提案があった。大変良い提案で全員の賛同を得た。ただ、雨が降ると濡れやすいのでその対策が必要であるという意見が出された。